

事業所名

放課後等デイサービスpikari

支援プログラム

作成日

R8

年

3月

1日

法人（事業所）理念		一人一人の「ぴかり」と輝く個性をみつけ、伸ばす 学びと実践の循環を通じて、豊かな人間性と自己実現力を育む								
支援方針		さまざまな経験を通して「できる・できた」を増やし、子どもたちが自分の得意なことや良さを見つけ、伸ばしていく。 日々の小さな自立を積み重ねることで、将来の暮らしや働くことへの自信に繋がるようサポートします。 子どもたちが社会に出るために必要なスキルや選択肢を増やし、仲間と楽しんで学び合える、安心して過ごせる居場所を提供したいと考えています。 子どもたちが安心して挑戦し、失敗をも糧にして次のステップへ進めるよう、温かく見守り、サポートしていきます。								
営業時間		10時	0分	から	19時	0分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支援内容										
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 定期的な心身の把握：体調に応じた対応 生活習慣の安定：食事マナーや身だしなみ、身支度 構造化を意識した部屋のレイアウト・掲示・支援：（視覚的に「何がどこにあるか」「どこで何をするか」を絵などを使い具体的に表示） SST、LSTなどによる身体的、精神的、社会的訓練 								
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 基礎体力作り：ウォーキング、ストレッチ、軽い運動、バランスボールでの姿勢保持、音楽に合わせて体を動かす遊びや運動 感覚統合活動：感触遊びを通じた感覚刺激、視覚や聴覚の感性に対する感覚調整トレーニング 								
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 感情コントロールの練習：状況に応じた行動や感情表現を学ぶ・時間感覚の獲得・問題解決能力：チームで課題を解決する活動を通して集中力や計画性を育む 								
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 対話練習：グループディスカッションやゲームで会話の練習・非言語コミュニケーション：表情やジェスチャーを用いたやり取りの強化 								
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> 自己の理解と行動の調整・社会的マナー：あいさつや会話の順序などの基本的なマナー・グループ活動：他者との信頼関係を構築するためのチームワーク活動 								
家族支援		○いつでも対応できるようLINE等を活用し、情報共有を行い困りごとについての相談や支援を行う				移行支援		○ライフステージの切替えを見据えた将来的な移行に向けた準備 ○職場体験		
地域支援・地域連携		○保育所・学校・医療機関等との情報連携や調整、支援方法や環境調整等に関する相談援助等の取組				職員の質の向上		○事業所内研修・外部研修の派遣など ○療育・制度、5領域等にかかる読み合わせ等		
主な行事等		○季節ごとのイベント（節分、ひな祭り、クリスマス会、夏の水遊び等） ○職場体験								